



園部共同作業所 だより

園部共同作業所発行

〒622-0011
京都府南丹市園部町上木崎
町入道32
電話 0771-62 3249
FAX 0771-63 2941

NO 98

園部共同作業所を訪 問させていだいて

クリニックもみじは、平成二六年二月に移転拡充し、従来の外来診療に加えて、精神科デイケアと訪問看護を立ち上げました。
デイケアでは、自分の居場所を確保する、人と上手につきあうコツを身につける、皆と楽しくすごして大いに笑う、新しいことにチャレンジする、患者さん同士で情報を交換する、社会復帰に向けてリハビリを行う等の活動を行っています。

訪問看護では、主治医の指示のもと定期的に患者さんのお宅（グループホーム、作業所等）を訪問し、健康チェックや薬の服用状況等の確認、最近の様子や、困っていること等をおうかがいする。患者さんの様子に少しでも変わったことがあれば、主治医と密に連絡をとって、大事にいたる前に対応する事等精神的な状態の確認やケアを行う。必要な時には、ご家族の方のサポートもする等の活動を行っています。
今回、芝先生からグループホームつぼみに入所している皆様のホームや作業所での様子を訪問して見てきてほしいとの指令を受けて、四月から訪問看護が開始となりました。

至らないことも多いのですが、住み慣れた環境で皆様かいつまでも笑って過ごすことができますように、嬉しいこと楽しいこととは一緒に共有し、調子の悪い時、困った時、ツライ時には主治医と皆様をつなぐ架け橋となり、少しでも早く苦しみを和らげることが出来る存在でいられたらいいなと思っております。
最後になりましたが、訪問することが突然決まったにもかかわらず、杉山所長様はじめ職員の皆様、作業所を利用されている皆様、そして何よりホームの皆様がこころよく迎えて下さったこと、本当に嬉しくありがたかく思っております。そんな、温かく心地よい園部作業所が私達には大好きです。これからもよろしくお願ひします。

沖本 果世
北村 美佐子



そうめん販売のお礼

夏が近づくと同時に、恒例になつておりますそうめん販売、今年主力の西田カツエさんが亡くなられ心配しておりましたが、関係機関の方々や、お知り合いに声をかけていただきました。沢山のボランティアの皆さんのおかげで昨年並みとまではいきませんでした。が、なんとか通所の皆さんのポナス資金を確保できました。厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。メンバーさんとうございました。メンバーさんに八月三日に支給する事ができました。重ねてお礼申し上げます。

作業所ニュースがもうすぐ 一〇〇号を迎えます。

今日まで園部共同作業所の設立、運営に関わっていただきました皆様、また支援する会の皆様、お届けしております「作業所ニュース」は、第一号が発行されて以来あと二号で一〇〇号となります。
作業所ができました、三十二年、一〇〇号を記念して、「作業所ニュース」と園部共同作業所の歴史を振り返る「記念誌」の発行を計画しています。



行事・レクレーション

- 四月二十三日 お花見 比叡山 フラワーガーデン
- 五月十一日 お茶摘み 日吉町八栄
- 五月二十三日 ソフトボール 交流試合
- 五月二十四日 障害者スポーツ フェスティバル
- 五月二十五日 丹波自然公園 みーちゃんカレー
- 八月四日 海水浴 由良海水浴場

寄贈品

- 五月十二日 ジャガイモ 児島 美由紀様
 - 五月十六日 菓子(ゼリー) 横谷 善郎様
 - 六月十一日 菓子 関西事務機 藤岡様
 - 六月十五日 菓子 さつまいも 児島 美山紀様
 - 六月二十四日 スイカ あたご電子様
- ありがとうございました。

あたご電子万力の仕事

作業所で色々な仕事をしてきました。その中でもあたご電子の組立の仕事が好きです。

組立の仕事は、たくさんの工程があります。まず金板にネジ穴が空いています。そのネジ穴に電気ドライバーでネジをしめ次に、プラスチックの本体にはめこみます。それを一〇個並べて白い記名板を入れその両方に側板を付けて、本体の穴にビニールの棒を入れ万力で挟んで固定します。最後に両方の側板のネジをドライバーで締めて終わりです。大変な作業ですが、これからあたご電子の組立の仕事に頑張りたいと思います。

前原 利春

楽しかった海水浴

八月四日、夏の行事海水浴は、今年も由良海岸に行きました。

昨年は台風の影響もあり、天候が悪く泳ぐことができませんでした。今年も猛暑と言われるほどのお天気で、海水浴日和になりました。

十時に大橋を出発し、途中道の駅で休憩をとり、お昼頃「浜茶屋」に着き、昼食を食べました。

その後、十人程のメンバーは、浮き輪でブカブカと気持ちよさそうに泳いでいました。

浜茶屋では見学メンバーが海を眺めながら、ゆつくりと過ごしていました。

そして、恒例のスイカ割り。なかなか思うようにスイカが割れず、みんな早く「食べたいな」と待っている中、今年初参加の上妻さんがみごとにスイカに当たり、美味しいスイカを食べることができました。

そして帰り道、みんなが楽しみにしていたソフトクリームを食べ、四時半頃元気に帰って来ました。

今年も、本当に楽しい一日を過ごすことができました。来年も元気にみんなで行けるといいね！

塩内 文代



実習に参加して

園部共同作業所で実習をさせていただき、地域で生活されている精神障害者の方々への支援や、作業内容について知ることができました。

利用者さんは利用者さん同士で会話をしながら作業に取り組んでおられました。休憩や昼食の際も話したり、トランプをしたりと、多くの方が積極的に他者との交流をされているように感じました。作業所に来ること引きこもりを防ぎ、孤独を感じさせないというメリットもあるのかなと思いました。利用者さんは、とても気さくな方が多く、私達実習生にたくさん話しかけてくださり、私達に興味を持って関わってくださいたい。利用者さんの中には、結婚して家庭を持っている方や、一人暮らしの方など、それぞれ生活背景が異なっていました。

地域で生活されている利用者さんを支えるためには、その利用者さんの生活背景をしっかりと把握し、個性のあるサポートを提案する必要があると感じました。

公立南丹看護 専門学校

出口 美穂



楽しかった野外作業

今年の茶摘みはお天気も良く、気持ちのいい風が吹く中、作業することができました。ただ例年よりも一週間程遅かったため、新芽というよりも「枝」を摘むという感じで「どれが新芽かしら」「ここは枝か？」と悩みながら摘んでいきました。皆がそれぞれの場所へ向かい、楽しくおしゃべりしながら摘んでいるといつの間にも紙袋が茶葉でいっぱいになります。その内に昼になり、豪華なお弁当をいただき、ゆつくり休んだ後、又作業再開です。午後の作業も順調に進み、思ったより早く終わることができました。外で行う作業はとても楽しいです。又参加したいと思います。

石黒 美樹

編集後記

糖尿病の最近の検査では、フェモグロビンA1Cは6.4、最初は6.8だったのですが、数値的には少し良くなったと気を良くしています。これは薬の影響だと思っています。日常の生活態度を変えなければと考えるのですが、今のところは食事一杯食べないという事です。これは守っています。ですから、一日空腹で身体がシャキッとしていせん。どうすればいいでしょうか。

